



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 太平洋興発株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8835 URL <https://www.taiheiyo.net/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）板垣 好紀
 問合せ先責任者 （役職名）経理部長 （氏名）高橋 光幸 TEL 03-5830-1602
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	10,508	2.0	125	△38.9	58	△65.1	55	△62.6
2026年3月期第1四半期	10,305	21.9	204	56.6	166	40.8	149	95.4

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 △13百万円（－％） 2026年3月期第1四半期 121百万円（△7.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	7.17	—
2026年3月期第1四半期	19.15	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	50,538	16,175	31.2	2,024.03
2026年3月期	45,689	16,499	35.2	2,066.22

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 15,745百万円 2026年3月期 16,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	40.00	40.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	—	—	40.50	40.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	21,600	△2.0	440	△32.0	210	△56.1	110	△69.8	14.14
通期	45,200	5.6	1,160	35.6	730	33.7	470	36.9	60.42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	7,783,448株	2026年3月期	7,783,448株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	4,173株	2026年3月期	4,173株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	7,779,275株	2026年3月期1Q	7,779,280株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が継続するなかで、景気は緩やかな回復基調を維持いたしました。一方で、中東情勢の緊迫化等を背景としたエネルギーや原材料価格の高騰等による物価上昇の高止まり等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況下、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、商事セグメントの輸入炭の販売価格が上昇したこと等により、売上高105億8百万円（前年同期比2.0%増）となったものの、商事セグメントの船舶の輸送コスト増加等により営業利益1億25百万円（同38.9%減）、経常利益は58百万円（同65.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は55百万円（同62.6%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①不動産セグメント

マンションの買取販売の減少等により、売上高は7億18百万円（前年同期比11.1%減）となり、営業利益は1億87百万円（同7.5%減）となりました。

②商事セグメント

輸入炭の販売価格の上昇等により、売上高は71億34百万円（同1.1%増）となったものの、船舶の輸送コスト増加等により、営業利益は1億32百万円（同20.0%減）となりました。

③サービスセグメント

有料老人ホームの稼働率低下等により、売上高は13億5百万円（同0.4%減）となり、営業利益は37百万円（同58.7%減）となりました。

④建設工事セグメント

建設工事の受注が増加したことにより、売上高6億21百万円（同54.1%増）となったものの、30百万円の営業損失（前年同期は24百万円の営業損失）となりました。

⑤肥料セグメント

農業用肥料等の販売数量が増加したことにより、売上高は7億28百万円（前年同期比0.2%増）となり、営業利益は22百万円（同363.3%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は505億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ48億48百万円増加しました。この主な要因は、現金及び預金が10億46百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が17億17百万円、商品及び製品が20億8百万円増加したこと等によるものであります。

負債は343億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ51億73百万円増加しました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が28億9百万円、短期借入金が20億43百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は161億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億24百万円減少しました。この主な要因は利益剰余金が2億55百万円、その他有価証券評価差額金が72百万円減少したこと等によるもので、この結果、自己資本比率は31.2%（前連結会計年度は35.2%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想については、現時点で2026年5月11日に公表した計画から変更はありません。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,074	6,121
受取手形、売掛金及び契約資産	4,297	6,015
販売用不動産	24	24
未成工事支出金	20	93
商品及び製品	6,184	8,192
原材料及び貯蔵品	196	244
その他	1,064	1,170
貸倒引当金	△10	△7
流動資産合計	16,851	21,854
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,645	8,533
土地	14,575	14,621
その他（純額）	1,060	1,061
有形固定資産合計	24,281	24,216
無形固定資産		
その他	51	48
無形固定資産合計	51	48
投資その他の資産		
投資有価証券	1,606	1,499
長期貸付金	3	3
差入保証金	2,053	2,051
その他	1,020	1,043
貸倒引当金	△179	△178
投資その他の資産合計	4,505	4,419
固定資産合計	28,838	28,684
資産合計	45,689	50,538

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,869	5,678
短期借入金	10,689	12,732
未払法人税等	240	61
賞与引当金	215	330
その他	3,031	3,233
流動負債合計	17,046	22,036
固定負債		
社債	2,180	2,292
長期借入金	3,528	3,701
受入保証金	3,057	3,042
債務保証損失引当金	1,031	1,031
退職給付に係る負債	542	522
資産除去債務	107	108
その他	1,693	1,628
固定負債合計	12,143	12,326
負債合計	29,190	34,363
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,244	4,244
資本剰余金	3,419	3,419
利益剰余金	6,665	6,409
自己株式	△4	△4
株主資本合計	14,325	14,069
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	922	850
土地再評価差額金	807	807
退職給付に係る調整累計額	18	18
その他の包括利益累計額合計	1,748	1,675
非支配株主持分	425	429
純資産合計	16,499	16,175
負債純資産合計	45,689	50,538

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	10,305	10,508
売上原価	9,210	9,533
売上総利益	1,094	974
販売費及び一般管理費	889	849
営業利益	204	125
営業外収益		
受取配当金	31	23
事業分量配当金	28	27
その他	24	27
営業外収益合計	84	78
営業外費用		
支払利息	92	105
その他	30	40
営業外費用合計	122	145
経常利益	166	58
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	47	40
特別利益合計	47	40
特別損失		
固定資産除却損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	213	98
法人税等	69	39
四半期純利益	144	58
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△4	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	149	55

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益	144	58
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	△71
退職給付に係る調整額	0	△0
その他の包括利益合計	△22	△72
四半期包括利益	121	△13
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	126	△16
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
顧客との契約から生じる収益	378	7,053	1,306	403	727	9,868	—	9,868
その他の収益	430	1	5	—	—	436	—	436
外部顧客への売上高	808	7,054	1,311	403	727	10,305	—	10,305
セグメント間の内部売上高又は振替高	23	190	55	10	0	279	△279	—
計	832	7,245	1,366	413	727	10,585	△279	10,305
セグメント利益又は損失(△)	202	165	89	△24	4	438	△234	204

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△234百万円は、セグメント間取引消去△7百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△226百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
顧客との契約から生じる収益	291	7,133	1,301	621	728	10,075	—	10,075
その他の収益	427	1	4	—	—	433	—	433
外部顧客への売上高	718	7,134	1,305	621	728	10,508	—	10,508
セグメント間の内部売上高又は振替高	23	192	52	4	0	273	△273	—
計	742	7,326	1,358	625	728	10,781	△273	10,508
セグメント利益又は損失(△)	187	132	37	△30	22	350	△224	125

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△224百万円は、セグメント間取引消去2百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△227百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

保証債務

次の会社について金融機関からの借入又は取引に対し債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
太平洋炭礦㈱	3,097百万円	3,097百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び前第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	216百万円	218百万円